

## 1. 概況

基本計画達成に向け活動を進め、加入者 4,579 名（計画比 104.1%・前年比 157.7%）・純増 1,958 名（計画比 139.9%・前年比 545.4%）、供給高 88 億 5,537 万円（計画比 101.8%・前年比 104.4%）と前年を大幅に上回りました。拡大・供給高両方とも計画達成したのは、結成以来初めてのことです。福祉事業は、利用高 1 億 3,077 万円（計画比 102.2%・前年比 102.6%）で利用高は前年を上回りましたが、一昨年 4 月からの制度改正の影響をうけ、経費が前年比 105.8%となり、結果経常剰余金がマイナス 120 万円になっています。地域で生活していく立場からの視点をもった制度運用が求められています。

供給剰余金は、22 億 1,624 万円（計画比 101.5%・前年比 106.6%）、組合員負担率（GPR）は、戸別配送が増えている関係から 25.0%（計画比 99.6%・前年比 102.0%）になっています。供給事業以外の剰余金が 1 億 1,148 万円あり事業総剰余金は、23 億 2,773 万円（計画比 101.6%・前年比 106.6%）で前年より 1 億 4,384 万円増えています。

経費の内容は、DC の稼動・電算システムの変更による連合分担金の増加（計画比 112.4%・前年比 109.8%）、新聞折込・所沢生活館の外装等での費用増加、車両リースの途中解約及び増車による物件費の増加（計画比 99.0%・前年比 108.5%）がありましたが、その他の経費が総体で低く抑えられたことにより事業経費は、21 億 5,246 万円（計画比 100.2%・前年比 105.0%）になっています。その結果事業剰余金は、1 億 7,527 万円（計画比 122.4%・前年比 131.0%）、事業剰余金に事業外収益・費用を加えた経常剰余金は、1 億 7,709 万円（計画比 117.1%・前年比 120.1%）、経営剰余率（ネット）2.00%になり、この間の目標であったネット 2%を達成できました。

特別利益・損失を加えた税引き前当期剰余金は、1 億 7,282 万円（計画比 113.9%・前年比 114.9%）になります。

生活クラブ構造改革のなかで将来に向けて、新たな活動・事業を展開していくためには経常剰余率（ネット）2%の達成は重要です。組合員のおおぜいの意思（買う力）をまとめた成果が供給高の数字に表れ、自主管理・自主運営によるコスト管理で剰余が確保され、健全経営が維持されます。今年度は、この間の目標であったネット 2%を達成することができました。このことは、拡大活動・利用結集活動が計画通りすすんだこと、事業経費率が計画比・前年比とも事業総剰余金率より低く抑えられたことが大きな理由です。08 年度も 07 年度に引き続き、自主管理・自主運営による、組合員を増やす拡大活動・1 人当りの利用を高める利用結集活動をおおぜいの組合員ですすめ、計画を達成させることが重要です。

## 2. 組織の概況

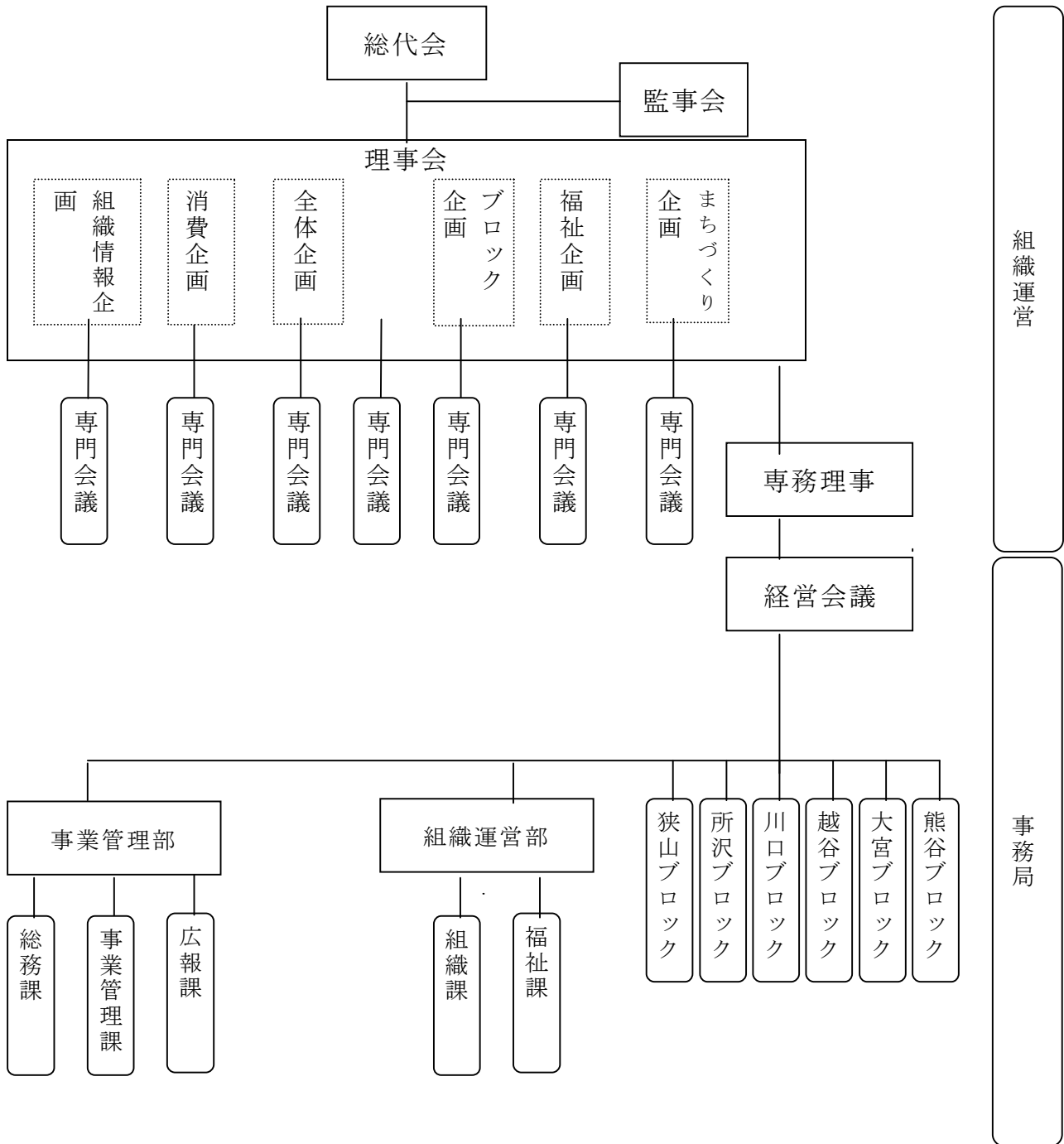
### （1）組織運営

組合員と組織のあり方は「自分で考え自分で行動すること」を前提とし活動しました。各地区は地区運営委員会を、各支部は支部運営委員会を執行体とし、理事会は地区や支部の活動を共有し執行にあたりました。全体での課題共有、地区・支部活動の共有・調整・報告と意見交換、理事会決定事項の報告は、各支部運営委員会及びブロック会議で行いました。

事務局は、専務理事を中心に経営会議で意思疎通を図りながら、6 ブロック、2 部 5 課で、

理事会決定に基づき業務の執行にあたりました。

<2007 年度組織図>



## (2) 総代会の議決

### 第1 総代会の議決状況

第33回通常総代会開催日	2007年5月30日(水)10:00~15:01	
総代会日現在総代数	245名	
出席総代数	本人	203名
	代理	11名
	書面	15名
	計	229名
(重要な議事及び議決事項)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1号議案 2006年度活動報告の承認の件</li> <li>・ 第2号議案 2006年度事業報告・決算報告及び剰余金処分の承認の件 理事中村みゆきが議案書に基づき説明、監事入江映子より監査報告があり質疑応答の結果、第1号議案・第2号議案ともに総代総数225名のうち賛成多数により承認した。</li> <li>・ 第3号議案 2007年度活動方針及び事業計画と予算決定の件 理事曾谷千重子が議案書に基づき説明、質疑応答の結果、総代総数228名のうち賛成168名反対57名により決定した。</li> <li>・ 第4号議案 役員退職慰労金の件</li> <li>・ 第5号議案 2007年度借入金最高限度額の決定の件 理事矢野彰子が議案書に基づき説明、質疑応答の結果、総代総数228名のうち第4号議案は賛成190名反対31名により決定した。第5号議案は賛成多数反対0により決定した。</li> <li>・ 役員改選報告の件 役員選挙管理委員会から、5月14日に役員選挙立候補の受付を終了し、立候補公示日に立候補者が定数内だったので、役員選挙規約第18条「立候補公示日に立候補者が選挙区ごとの定数を超えない場合には、当該選挙区については投票を省略して候補者全員を当選人とする。」により5月16日付けで以下の者が当選したことの報告があり承諾した。 (理事) 矢野彰子、橘敬子、菊池公子、菊一敦子、弘光しのぶ、宮下豊子、白尾ふみ子、藤永知子、高木敬子、青木照代、中村みゆき、小林洋子、山崎雅子、細貝敏子、羽鳥純子、秋池八重子、吉田文枝、曾谷千重子、有浦正子、齋藤昭次、岡田伸幸、稲葉昭浩、重盛智 (監事) 轟涼、村井完衣、大高文子、會田容子、土屋憲子</li> </ul>		

## (3) 施設の状況

### 第2 施設一覧表

設備名	所在地	土地 (㎡)	建物 (㎡)	開設
(1)本部	さいたま市南区别所 5-1-11		900	1991年3月
(2)共同購入センター				
狭山センター	狭山市大字上広瀬東中原 811	1,720	824	1999年4月
所沢センター	入間郡三芳町大字上富字吉拓 474番2	1,840	1,032	2004年8月
川口センター	川口市大字安行領根岸 1230-1	1,357	800	2001年2月
越谷センター	越谷市流通団地 3-2-1		315	1999年7月
大宮センター	さいたま市見沼区卸町 1-18	3,462	2,342	1995年3月
熊谷センター	熊谷市上之 781-1	1,487	815	1994年5月
(3)デイサービスセンター				
次項へ続く				

設備名	所在地	土地 (㎡)	建物 (㎡)	開設
わ〜くわっく狭山	狭山市富士見 1-11-15	660	280	2002年7月
わ〜くわっく所沢	所沢市美原町 3-2971-5	796	167	1995年8月
わ〜くわっく草加	草加市草加 1-18-13	674	148	1996年10月
(4)組合員施設				
①生活館				
狭山生活館	狭山市富士見 1-11-15	660	1,111	1987年4月
所沢生活館	所沢市美原町 3-2971-5	796	586	1976年11月
草加生活館	草加市草加 1-18-13	674	667	1981年3月
越谷生活館	越谷市東越谷 3-6-23	991	838	1984年11月
北本生活館	北本市中央 4-67	413	494	1996年10月
大宮生活館	さいたま市大宮区土手町 3-202-1		115	2003年6月
②くらぶルーム				
毛呂山	入間郡毛呂山町大字岩井 1841		30	2008年2月廃止
福原	川越市今福 819-8			2002年10月
はつかり・城南	川越市東田町 23-2		24	2003年9月
富士見・東南	鶴ヶ島市富士見 2-7-9		75	2003年7月
鳩山	鳩山町楓ヶ丘 2-3-11		78	2006年10月
扇町屋・東・高倉	入間市扇町屋 1-10-10		48	2006年5月
野寺・片山・栄	新座市野寺 4-12-32		66	2003年4月
野火止団地・本田西堀	新座市野火止 1-14-7		41	2002年12月
野火止	新座市北野 1-2-19		33	2005年12月
上新井・北中西富・小手指	所沢市小手指 1-30-16		56	2003年4月
二中・三中・大和中	和光市丸山台 1-2-2		26	2004年7月
美笹	戸田市美女木 1-14-10		35	2000年5月
本太大原木崎原山常盤	さいたま市浦和区北浦和 1-76-7		109	2003年7月
北越谷	越谷市北越谷 4-22-6		35	2001年11月
新田	草加市金明町 1034-5		32	2001年10月
蒲生BC	越谷市南町 2-18-18		28	2002年11月
南越谷	越谷市赤山町 4-7-2		30	2003年9月
せんげん台	春日都市千間 1-129		63	2006年3月
岩槻西	さいたま市岩槻区並木 1-5-18		35	2002年9月
岩槻東	さいたま市岩槻区東岩槻 5-10-5		49	2006年9月
鷲宮	北葛飾郡鷲宮町葛梅 58-1		31	2008年3月廃止
加須	加須市花崎北 3-14-3		50	2006年4月
菖蒲	菖蒲町下間 2852-2		10	2001年4月
高坂	東松山市元宿 1-28-3		40	2003年6月
寄居	大里郡寄居町大字寄居 973-1		80	2001年2月
吹上	鴻巣市吹上町明用 164-E-3		45	2003年10月
熊谷東	熊谷市中央 3-128		60	2003年5月
本庄上里	本庄市北堀 560-34		78	2004年5月
小川	比企郡小川町大字大塚 33-1		36	2004年6月
深谷	深谷市上柴町西 5-7-29		74	2004年10月
③協同村				
星ふる里	皆野町上日野沢 1489	8,431	112	1991年8月

#### (4) 組合員数及び組合員出資金の状況

第3 組合員出資金等増減表

区分	組合員数	組合員 出資金口数	組合員 出資金総額	世帯当 出資金	班数	班組合員数
前期末現在	26,206	2,854,632口	2,854,632千円	108,930円	1,438	8,940
当期増加分	4,579				41	535
当期減少分	2,621				140	1,101
3月末現在	28,164	3,022,268口	3,022,268千円	107,310円	1,339	8,374

## (5) 役員の状況

### 第4 役員一覧表

役割	氏名	略歴	主な担当
理事長	吉田文枝	03年5月就任、全体区	全体企画、連合理事、連合女性委員、市民セクター監事、県連理事
専務理事	齋藤昭次	05年5月就任、全体区	全体企画、消費企画、連合理事、太陽食品(株)役員、新生酪農(株)監事、2008.1辞任
常務理事	岡田伸幸	95年5月就任、全体区	全体企画、まち企画、福祉企画
理事	矢野彰子	05年5月就任、狭山ブロック	福祉企画、組織情報企画
理事	橘敬子	07年5月就任、狭山ブロック	まち企画
理事	菊池公子	07年5月就任、狭山ブロック	消費企画
理事	宮下豊子	07年5月就任、所沢ブロック	消費企画、自主監査
理事	弘光しのぶ	07年5月就任、所沢ブロック	まち企画、協同組合石けん連絡会、組織情報企画
理事	菊一敦子	07年5月就任、所沢ブロック	福祉企画
理事	白尾ふみ子	05年5月就任、川口ブロック	消費企画
理事	藤永知子	07年5月就任、川口ブロック	福祉企画、福祉事業連絡会
理事	高木敬子	07年5月就任、川口ブロック	まち企画、組織情報企画、GM食品問題協議会
理事	青木照代	07年5月就任、越谷ブロック	消費企画、まち企画、福祉企画
理事	中村みゆき	05年5月就任、大宮ブロック	まち企画、組織情報企画、3R活動推進連絡会
理事	小林洋子	07年5月就任、大宮ブロック	消費企画
理事	山崎雅子	07年5月就任、大宮ブロック	福祉企画
理事	細貝敏子	01年5月就任、熊谷ブロック	消費企画、組織情報企画、連合青果部会
理事	羽鳥純子	07年5月就任、熊谷ブロック	まち企画
理事	秋池八重子	07年5月就任、熊谷ブロック	福祉企画
理事	曾谷千重子	05年5月就任、全体区	全体企画、消費企画、連合消費、自主管理
理事	有浦正子	05年5月就任、全体区	全体企画、保障事業政策委員会、県連活動委員会、福祉企画
理事	稲葉昭浩	07年5月就任、全体区	全体企画、県連理事
理事	重盛智	07年5月就任、全体区	全体企画
監事	會田容子	05年5月就任、全体区	
監事	轟涼	07年5月就任、全体区	
監事	村井完衣	07年5月就任、全体区	
監事	土屋憲子	07年5月就任、全体区	
監事	大高文子	07年5月就任、全体区	

## (6) 職員の状況

### 第5 職員状況表

区分	男	女	合計又は平均
正規職員数	88	14	102
平均年齢	39.7	37.5	38.8
平均勤続年数	14.0	9.8	13.3
契約職員数		14	14
臨時職員数	1	58	59

\* 正規職員数には、役員1名と当単協からの出向者は含まない。出向受入者を含む。

\* 臨時職員は福祉事業での採用です。

### 3. 事業の状況

#### (1) 主な事業の内容

##### 第6 主要な取扱事業種目等

事業種目	主な事業品目等
供給事業	食料品、米、衣料品、日用雑貨、家庭用品、書籍、文房具、化粧品、酒
機関紙事業	生活と自治
共済事業	エコロ制度、CO・OP 共済手数料
福祉事業	通所介護、訪問介護、居宅支援介護
その他事業	賃貸料等

#### (2) 事業の経過及び実績

##### 第7 主要数値の推移

単位：円、組合員数：名

項目	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
組合員数	25,650	25,846	26,206	28,164
出資金	2,641,027,000	2,736,018,000	2,854,632,000	3,022,268,000
供給高	8,302,031,430	8,395,256,500	8,481,136,187	8,855,369,627
機関紙収入	24,411,814	24,472,958	24,574,385	25,306,387
エコロ制度収入	25,129,400	25,361,400	25,824,900	26,795,700
CO・OP 共済手数料収入	25,711,034	29,631,041	33,960,459	38,617,242
福祉事業収入	115,978,074	129,896,481	127,509,279	130,768,949
その他事業収入	8,982,043	13,025,995	17,246,325	20,683,421
経常剰余金	90,144,893	102,058,409	147,457,186	177,087,283
総資産合計	5,141,686,221	5,368,899,106	5,714,680,608	5,934,294,568
自己資本	4,382,825,588	4,522,170,968	4,715,679,689	4,970,930,838

##### 第8 供給事業の状況表

###### ① 年度別の状況

単位：万円

項目	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
部門別供給高				
基礎品目	588,832	579,721	585,659	604,477
定期品目	184,774	175,857	179,203	199,490
季節品	35,180	42,543	49,252	49,896
酒	8,260	8,185	8,445	9,033
単協独自品	27,589	34,613	34,115	22,640
その他	▲14,432	▲1,393	▲8,560	
合計	830,203	839,526	848,114	885,537
業態別供給高				
班配送	392,395	345,116	309,971	292,644
戸別配送	437,808	494,409	538,143	592,893
合計	830,203	839,526	848,114	885,537

###### ② 供給高の事業所別内訳

単位：万円

事業所の名称	供給高	事業所の名称	供給高
狭山センター	192,804	大宮センター	132,283
所沢センター	209,902	熊谷センター	109,109
川口センター	130,835		
越谷センター	110,604	合計	885,537

第9 受託共済事業状況表

① 加入者数の状況

単位：名

	共済事業の種類		加入者数（又は契約件数）		
	元受団体名	コース等	2006年度	2007年度	前年比%
CO-OP 共済	生活クラブ連合会 日生協	たすけあい	9,375	10,432	111.2
	日生協	あいぷらす	678	998	147.1
	全労災	火災共済	306	377	123.2
		計	10,359	11,807	113.9

② 預り共済掛金及び共済金支払の状況

単位：千円

共済事業の種類	元受団体名	預り共済掛金			共済金支払件数			共済金支払額		
		当年度	前年度	前年比%	当年度	前年度	前年比%	当年度	前年度	前年比%
たすけあい	連合会 日生協	210,075	193,382	108.6	1,452	1,393	104.2	62,976	60,870	103.5
あいぷらす	日生協	43,823	33,480	130.9	66	48	137.5	7,008	3,235	216.6
火災共済	全労災	9,283	7,525	123.4	1	4	25.0	3,415	3,647	93.6
合計		263,181	234,387	112.3	1,519	1,445	105.1	73,400	67,753	108.3

第10 福祉事業収入の状況表

単位：円

項目	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
介護事業保険	112,692,217	125,754,106	123,475,589	118,955,983
独自事業	独自介護事業	537,602	981,905	1,035,238
	福祉供給			
	その他	2,748,255	3,160,470	2,998,452
合計	115,978,074	129,896,481	127,509,279	130,768,949

\*04・05・06・07年度の独自介護事業は、草加市からの受託事業

第11 介護事業状況表

種類	項目	利用者数（名）		開所日数（日）		利用高（千円）	
		2006年度	2007年度	2006年度	2007年度	2006年度	2007年度
介護 保険 事業	通所介護	11,060	10,236	756	756	100,792	86,175
	居宅介護支援	828	744			8,957	9,241
	訪問介護	414	711			13,727	23,540
	計	12,302	11,161	756	756	123,476	118,956
独自 介護 事業	受託事業	153	172	76	62	1,035	641
	その他					2,998	11,172
	計	153	172	76	62	4,033	11,813

(3) 資金調達及び設備投資の状況

第12 資金調達内訳表

単位：千円

項目		金額	項目		金額
投資総額		17,654			
調達の内訳	自己資金	組合員出資金	17,654	他人資金	組合員借入金
		内部留保			
		その他			その他
		計	17,654		計

### 第 13 設備投資概況表

設備名	所在地	適用
所沢生活館厨房・空調・電気設備・給排水設備・カーテン・ガスレンジ・冷凍冷蔵庫・棚	所沢市美原町 3-2971-5	2007 年 5 月完成
狭山生活館空調・電気設備	狭山市富士見 1-11-15	2007 年 10 月完成
草加生活館厨房・空調設備	草加市草加 1-18-13	2008 年 2 月完成

#### (4) 教育事業の状況

当期の組合員、役職員に対する教育事業に要した費用は以下のとおりです。 単位：千円

費用	内 容	金額
教育文化費	機関紙、理事・組合員研修費、講演会費	11,117
組合員活動費	くらぶルーム補助費、組合員活動費、まつり費用、各委員会費用	33,006
広報費	拡大チラシ、パンフレット、ミニサンプル	41,253
研修費	職員の教育研修費、職員採用費	3,820
調査研究費	新聞、資料、文献	1,416
旅費交通費	役職員の交通費・旅費	1,430
通信費	電話料、郵送費、宅配料	10,688
会議費	弁当代、交通費	6,414
印刷経費	インク代、紙代	25,004
合 計		134,148

#### 4. 事業連合の状況

生活クラブ連合会（生活クラブ事業連合生活協同組合連合会）は、消費材の共同開発・共同仕入と物流コントロール・各種情報を主要な機能とし、18 都道府県 30 の生活クラブグループ単協の参加により運営されています。グループの組合員数は 30 万 8,982 名（前年比 14,094 名増）、OCR 受注実績では供給高 653 億 1,736 万円（前年比 106.5%）でした。07 年度の主な事業内容は以下のとおりです。

##### (1) 拡大力強化キャンペーン活動

拡大活動を担う組合員を増やすことを目標に、07 年 3 月から拡大力強化キャンペーン活動に取り組みました。組合員のクチコミ力、広報力を発揮した結果、12 月に目標である純増 1 万人を達成しました。また、「30 代組合員部会」を設置し 30 代おすすめ品、生産者協賛企画に取り組みライブリーでアピールを行いました。30 代組合員の拡大を目標としましたが、微増にとどまりました。

##### (2) 主要品目の取組み

牛乳は 07 年度最大の利用活動とし、スタート集会など統一行動を行いました。また、新規加入組合員の利用率を高める活動などに取組み、12 月には前年比 99%まで利用が回復しました。しかし、前年の実績までには回復せず「牛乳事業総合政策の再構築プロジェクト答申」の目標を下方修正せざるを得ない状況です。低脂肪牛乳は設備投資に伴う採算性が課題となり開発を延期しました。

農産物は検討チームを設け、農産基準「野菜編」「果樹編」を作成しました。生産者にとって元気がでるような推奨基準を設定しました。入荷検品の強化、P 袋内での荷崩れ等の課題へ早急に取り組を進めています。

畜産は日本短角種の実験取組みを埼玉、北海道単協で継続し、生産者、組合員の評価は良好です。08 年度は事業規模の拡大を図ります。また、ブラウンスイス種を実験導入しま

した。豚肉は飼料用米の生産拡大とこめ育ち豚の利用をすすめました。

米の毎週取組みを開始し成果が出ています。ササニシキオリジンは検討チームの討議を受け、改めて共同開発米に位置付け生産者との関係を深めながら取組んでいきます。

### (3) 「六ヶ所再処理工場」の本格稼働への取組み

4月の本格稼働に対する生活クラブの対応説明会を皮切りに、再処理阻止全国ネットとともに、「東京キックオフ集会」「青森集会」に取組みました。参議院議員会館内の集会には200人超が参加し、およそ40万筆の反対署名を提出しました。

### (4) グリーンシステム

「ピッキング袋回収率10%アップ」を目標にキャンペーンに取組みました。昨年同期に対し4.6%アップし39.2%の回収率となりました(12月まで累計)。またCO<sub>2</sub>排出量削減はびん類のリユースで年間組合員1人当たり5.92kg、牛乳キャップ、P袋回収により1.24kgの削減となりました。

### (5) CO・OP共済

加入目標16,581件に対して14,939件となりました。目標には及びませんでした。前年を上回り、たすけあい保有件数は82,832件となりました。

### (6) 関西4単協の加入

関西で活動しているWILLネット加盟4単協(千里山生協、アルファコープおおさか、エルコープ、ウィルコープなら)の加盟要請にもとづき協議を重ね、07年6月より正式加盟となりました。関西4単協の加盟により生活クラブ全体で30単協30万人組合員となりました。

## 第14 事業連合の概要

連 合 会 名	生活クラブ事業連合生活協同組合連合会	
設 立 年 月 日	1990年3月12日	
事業内容	1. 消費材の共同仕入及び共同開発 2. 申込情報紙の発行及び申込書作成 3. 電算システム運用 4. 「生活と自治」発行 5. 共済事業 6. 上記各号に付帯する事業	
設立の理由	1. 1978年に各地の生活クラブ生協の統一的事業活動を推進するため「連合本部」を設ける。 2. 連合機能は法的に生活クラブ東京の一角にあり、それがもたらす矛盾や問題を克服するため法的独立を検討し89年に設立準備会を発足し90年に「連合会」として設立	
出資金及び総口数	3,835,500,000円	38,355口
生協の出資額及び口数	483,300,000円	4,833口
決算月日	3月末日	
次頁へ続く		

出資生協	東京	11,801口	23区南	1口	多摩南	1口
	北東京	1口	多摩きた	1口	神奈川	11,060口
	横浜北	1口	横浜みなみ	1口	かわさき	1口
	さがみ	1口	湘南	1口	埼玉	4,833口
	千葉	4,102口	長野	2,057口	北海道	798口
	茨城	654口	山梨	345口	岩手	123口
	静岡	552口	愛知	800口	栃木	297口
	福祉クラブ	542口	青森	42口	やまがた	181口
	群馬	154口	ふくしま	1口	アルファコープ <sup>®</sup> おおさか	1口
	エル・コープ	1口	千里山	1口	ウィル・コープ <sup>®</sup> なら	1口
	生協の関係役員	理事 吉田文枝（非常勤 無給） 理事 齋藤昭次（非常勤 無給）12月まで				

第15 事業連合の決算概況（総代会当日の配布となります。）

第16 事業連合との取引の概要

取引の内容	消費材の仕入
取引高	6,371,442千円
総仕入高対取引高率（%）	92.6%

## 5. 関係会社の状況

### （1）太陽食品販売株式会社

- ・総売上高 26 億 8,971 万円（前年比 74.5%、9 億 2,216 万円減少）。
- ・飯能 DC 稼働後の課題解決に向け配車の変更、配送センターの改修要請など物流全般の安定に努めた。
- ・連合会との連携を強め、CO<sub>2</sub>削減行動を進めエコドライブなど成果をあげました。
- ・物流事故、交通事故、交通違反の撲滅に向けて、エコドライブ管理システム（EMS）を導入し、点検体制、運行管理の強化を図りました。

### （2）新生酪農株式会社

- ・中期事業計画遂行の初年度です。当初、牛乳物量は「牛乳事業総合政策の再構築プロジェクト」答申からの前年比 100.5%を計画しましたが、生活クラブの利用結集が思うように伸びず、やむなく前年比 95%で赤字予算の修正に入りました。結果として2円の牛乳仕切価格変更、生産者乳価の協力、生活クラブ取組日数の増加、夏場猛暑の乳量影響等があり、前年・予算比共上方修正となりました。
- ・また、栃木工場に続き、千葉工場牛乳部門において HACCP 申請が完了し、08 年度内には取得の予定です。
- ・これに準じて、乳製品（アイス・ヨーグルト等）も随時対応し、一部ハード面を改修し、品質レベルの向上を図りました。

### （3）株式会社ゆうエージェンシー

- ・総売上高は 18 億 4,000 万円（前年比 112%）でした。
- ・図書共同購入で取組む本を組合員と共に選書し、申込情報紙「本の花束」での特集企画を充実させ、取組み企画数を増やして利用増につなげました。CD、ビデオ、DVD の企画ジャンルを多様にし、企画数を増やしました。

- ・出版は独自出版・提携出版を含め、5冊の新刊発行。生活クラブ連合会や単協、生産者のチラシ・パンフレット類を企画・作成しました。新たに、組合員・生産者の自費出版事業を開始しました。
- ・旅行は海外留学・ホームステイや国内ハイキング企画を継続するとともに、新たに生活クラブが設置した組合員による旅行企画を組み立てる「旅の会」とともに組合員企画参加旅行を実施し好評でした。国内外の多様な企画取組みを組合員の利用動向調査も兼ね行い、新たな利用が増えました。年々利用が減少していたホテル・航空券パックは、新たに加入した組合員に安さや利用しやすさは広く知られるようになり、利用が増えだしました。
- ・チケットは貸切・買取りや継続取組みで入手困難な座席確保に努め、抽選とはなったものの多くの組合員に提供できました。多様なジャンルを取組みました。

#### **(4) 有限会社古平牧場**

- ・良好な発育を促進する為、毎月、重量測定を実施し、増体と健康状態をチェックしながら、適切な管理に務めた結果、飼育成績の改善が図られました。
- ・飼育牛の健康な消化器を維持することを目的に、北海道産の粗剛性のある良質乾牧草の利用を図りました。
- ・自然災害発生時における関係団体への連絡体制を整備しました。

#### **(5) 生活クラブ・スピリッツ株式会社**

- ・グループ内販売事業（リターナルビン、無添加フィルム、生産者間原材料、ワーカーズ原材料、スクワラン関係、NON-GMO 飼料）は、びん事業を除いて順調でした。売上高は、飼料等の値上げが大きな原因ですが、前年比を大きく上回りました。
- ・一方、通信販売、外販の売上高も計画は下回りましたが、前年比は大きく伸びました。
- ・パイロットショップ事業は、短期的には当初計画の売上を達成することが困難と判断し閉鎖しました。(株)生活クラブ総合サービスと提携した葬祭返礼品事業は試行錯誤の末、事業として安定の兆しを示してきました。